

単位制度の実質化に関するアンケート調査実施要領

公益財団法人大学基準協会 大学評価研究所
単位制の今日的位相と単位制の実質化に
関する調査研究部会
部会長 金子 元久

1. アンケート調査の実施目的

2022 年 10 月に大学設置基準等が改定されたことにより、単位の算定方法や学年暦等に係る規定が柔軟化されました。コロナ禍におけるオンライン教育の経験は、学習内容、学習時間を保障し、学生に適切に学ばせるという大学教育の根本を改めて問うものでありましたが、そのような折の設置基準柔軟化は、学生に如何に学習させるかを大学に再考させ、その責任を果たす上での課題を突き付けるものになったといえます。

大学評価研究所による今回の調査研究は、こうした背景のもと、単位制度をどのように運用し実質化させていくべきか、つまりは学習過程をどのように構築し学習の質を判断していくべきか等を明らかにすべく行っているものです。そしてその一環で行う本アンケート調査は、各大学における単位制度の現状とその実質化に向けての取り組み、大学設置基準の柔軟化への対応、を明らかにする目的で実施するものです。

2. アンケートの回答方法等

(1) ご協力いただくにあたって

設問は、全学を包括的に見た学士課程の状況を伺うものとなっております。このような趣旨から、教育担当の副学長など、貴大学において教学の責任をもつ役職についている方を回答者として想定しています。

(2) 回答方法

下記の URL から回答フォームにアクセスし、回答してください。選択式回答と記述式回答から成っています。

回答フォーム: <https://forms.office.com/r/SLWxAShhXg>

(3) 回答期日

2023 年 10 月 10 日 (火) まで

(4) 連絡先情報提供のお願い

ご回答内容の確認等のために、本協会よりご連絡を差し上げる場合があります。回答フォームの所定欄に、本件の窓口となる連絡先をご記入ください。

3. アンケートの取り扱い

アンケート調査によって得た情報は、適正に管理し本調査研究以外には用いません。また、一部の大学に対し、インタビュー調査を予定しています。対象校を選定する際には、本アンケート調査結果も基礎資料として活用します。

以上、多くの大学では学期初めにあたる諸事多端の折、まことに恐縮に存じますが、調査研究の趣旨をご理解のうえ、ご協力下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

単位制の今日的位相と単位制の実質化に関する研究部会 名簿

役職	氏名	所属
部会長	金子元久	筑波大学
調査研究員	立石慎治	筑波大学
調査研究員	千田亮吉	明治大学
調査研究員	仲井邦佳	立命館大学
調査研究員	深堀聰子	九州大学
調査研究員	森 俊太	静岡文化芸術大学
調査研究員	森 利枝	大学改革支援・学位授与機構
調査研究員	松坂顕範	大学基準協会

(連絡先)

公益財団法人大学基準協会

評価研究部 企画・調査研究課 (荒川、松坂)

〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町2-7-13

TEL: 03-6228-1315 / FAX: 03-3260-3667

E-MAIL: kenkyu@juaa.or.jp